

一人で悩まないで… いじめSOSダイヤル

☎ 35-3500

市教育委員会では、であい塾や学校教育課、教育研究所に「教育相談窓口」を開設しています。いじめや不登校、学習、進路などについて、子どもや保護者、家族が抱えている教育に関する様々な悩みについての相談に応じています。一人ひとりの子どもの幸せを願って、いじめの早期発見、解決のための1つの方法として、ぜひご利用ください。



こちらでもお聞きします

いじめや不登校など学校生活のこと

- ・であい塾(一之宮町)
☎ 53-3770
- ・学校教育課(本庁3階)
☎ 35-3154
- ・教育研究所(一之宮町)
☎ 53-2368

子育てや家庭生活のこと、児童虐待の疑いを見聞きしたとき

- ・家庭児童相談室
☎ 35-3179



学校教育課 藤本 真吾 さん

悩みや、心配事は誰でもあるものです。あなたの周りには、あなたのことを大切に思っている人が必ずいます。自分一人で抱えこまず、相談してください。

今年度から始まる新たな取り組みはどのようなものですか?



いじめを防止し、問題を解決する「いじめ防止アドバイザー」を新たに導入し、各学校へ派遣します。いじめ問題は、解決するまでに時間がかかることも多く、継続的な支援が必要です。教育の現場は、引継ぎをしっかりと行い、途切れのない対応を行っています。ですが、担任が変わるなど子どもを見守る環境は変化していきます。そこで、い

じめ問題に特化して見守り、助言を行う「いじめ防止アドバイザー」が継続的に子どもの変化を見守りながら、学校の対応状況を確認し、必要に応じて助言などを行います。市内の全小中学校への訪問活動を行うので、小学校から中学校へ進学した後の見守りも継続して行うことができます。また、外部機関との連携を含め、学校だけでは解決が困難な事案に対してもフォローできると期待しています。見守り活動だけでなく、教職員向けに講習会を行うことによつて、いじめの対応について市内小中学校全体への啓発も実施する予定です。

●タブレット端末を1人1台配置した思いを教えてください

より一層主体的な学習ができるようになることに大きな効果があると考えています。例えば、授業中に課題が早

く終わった子は、復習や発展的な学習を行うといったように、その子に合わせた学習ができるようになります。また、個人の学習や生活記録を写真や動画で残すことができるようになるので、自分の成長の足跡を友達や先生、保護者と共有することができるようになります。ICTを活用することによつて、活動の幅が今後広がると期待できます。

●教育長の目指す教育とは?

「子どもが幸せな時は何か」と考えると、「自分の夢や目標に向かって努力している時」であり、「その努力を支えてくれる周りの仲間や保護者、先生、地域の方が理解し、応援してもらっている時」であると考えています。教育委員会では、「なりたい自分(夢や目標)」を掲げ、「挑戦し続けるたくましさ」をもった児童生徒になつてほし

いと願っています。

●市民へのメッセージ

「挑戦し続けるたくましさ」を児童生徒に求めているように、私たち教育委員会、学校も挑戦し続けます。部活動改革、いじめ、不登校、学区の見直しなど様々な課題があります。次の時代を生きていく子どもたちにとって、何を大切にするべきなのか考え議論しながら、今後も取り組みます。

